

第37回行田商工祭・忍城時代まつり

辺りに轟く迫力満点の火縄銃の音

11月13日、市役所周辺で第37回行田商工祭・忍城時代まつりが開催されました。

地元商工業者による物産大バザール、歴代城主に扮した武者行列、個性あふれるオリジナル足袋の出来栄を競うベスト足袋ニストコンテストなどが行われ、会場は大盛況。また、忍城址東門では、獅子の会による火縄銃演武が行われ、火縄銃の発砲音が辺りに轟くと、その迫力満点の銃声に来場者から歓声が上がりました。



第66回市民体育祭

地域が一丸となって

10月23日、総合公園自由広場で第66回市民体育祭が開催されました。

廻旋フットボールリレー、紅白玉入れ、年齢別リレー、今年初めて競技に加わったグラウンドゴルフなど、さまざまな種目で争われました。中でも、三種混合リレーでは、ハプニングも頻りに飛び出し、そのたびに選手も観客も一喜一憂。秋空の下、市内15地区がそれぞれ一丸となって競技に臨み、優勝を目指して熱い戦いを繰り広げました。



太田西小学校 ハロウィンパーティー

仮装した児童たちが英語活動で「Trick or treat!」

10月26日、太田西小学校で英語活動の授業の一環としてハロウィンパーティーが行われました。

ハロウィンの飾り付けがされた教室に集まってきたのは、かぼちゃのお化けや魔女など、思い思いの姿に仮装した4年1組の児童たち。ALTのミナミ先生からハロウィンの由来を聞いたり、関連する英単語について学んだりしながら、外国の文化への理解を深めました。教室には子供たちの元気な「Trick or treat! (トリック・オア・トリート)」の音が響き、普段とは違う英語活動を楽しんでいるようでした。



第11回南河原ふれあい祭り

野外ステージで日頃の練習成果を発表

11月3日、南河原中学校で第11回南河原ふれあい祭りが開催されました。

会場には、地元で活動する福祉団体や企業、飲食店などによる屋台や消防団による水消火器・消防服体験などさまざまな催しが行われ、子どもから高齢者まで多くの人々が訪れました。また、初めて南河原商工会と南河原公民館が共催したとあって、野外ステージでは公民館のクラブが日頃の活動成果を披露。三味線やフラダンスなどの発表に、来場者は足を止めて見入っていました。



太井公民館 防災訓練

非常時の行動を改めて確認

10月27日、太井公民館で防災訓練が行われました。

訓練は地震により調理実習室から火災が発生した事態を想定し抜き打ちで行われ、公民館利用者約65人が避難。その後、市が防災協定を締結している太井保育園の協力により、温かいすいとんとおにぎりが振る舞われ、参加者は協力して配膳を行いました。この訓練を通じて、公民館の避難経路や隣接する太井保育園との連携など、非常時の行動を改めて確認することができました。



樹名板づくり第9回育樹祭

木々の順調な生育を願って樹名板づくり

11月5日、総合公園で「樹名板づくり第9回育樹祭」が開催されました。

参加者は、親子や友達同士で協力しながらイラストやカラフルな色ペンでデコレーションをした樹名板を作成。平成20年度に開催した第1回植樹祭で植えた木々に、これからも順調に生育して欲しいという思いを込め、樹名板を自らの手で丁寧にくり付けていきました。



第21回行田市ふれあい福祉健康まつり

福祉への関心を高めるきっかけに

10月22日、産業文化会館南側芝生広場で第21回行田市ふれあい福祉健康まつりが開催されました。

会場には市内で活動する福祉団体や保健団体、ボランティアグループによる展示や出店のテントが数多く立ち並びました。また、中央ステージでは忍さくらんぼ会による豪快な和太鼓をはじめ、こころ音楽隊と濱中由美子さんによる演奏など魅力あるアトラクションが披露され、会場を盛り上げました。参加者は各団体によるブースを巡ったりしながら、福祉への関心を高めることができました。



忍中学校70周年記念講演会

忍中学校70周年記念で小説家の和田電さんが講演

11月16日、産業文化会館で忍中学校70周年記念講演会が開催されました。

はじめに忍城おもてなし甲冑隊による演舞が披露され、その後忍城を舞台にした小説「のぼうの城」の作者和田電さんによる講演会が行われました。講演は、生徒たちの質問に和田さんが回答していくトークショー形式で進められ、「のぼうの城」の制作過程や執筆活動、行田に対する印象などの質問が挙がりました。和田さんは一つ一つ丁寧に答えながら、「今の自分を磨いていってほしい」と生徒たちに語りかけていました。

